2021年度
色材協会技術賞受賞

人の手が触れる箇所の皮脂による汚れ・塗膜軟化対策に F☆☆☆☆

超低臭タイプ

リベット構造型水性硬質塗料

アクアリンタックレス 凛（りん）

クリヤー登場！

大日本塗料株式会社

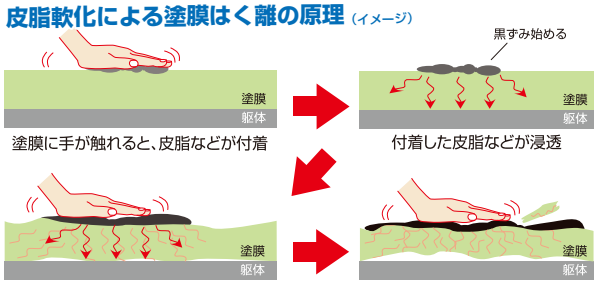
人の手が触れる箇所の皮脂による汚れ・塗膜軟化対策に

塗膜軟化を防ぐ！

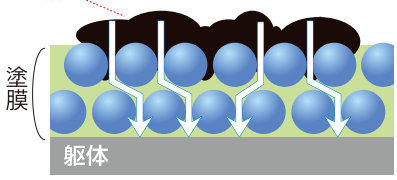
「塗膜の皮脂軟化」とは？

人が出入りする際に触れやすい扉・手すりなどに付着した手の皮脂などは、塗膜内に浸透していきます。すると塗膜は徐々に軟化し、塗膜表面が黒ずみ始めます。繰り返される手の接触でさらに軟化が進み、塗膜のはく離が起こります。

皮脂軟化による塗膜はく離の原理（イメージ）



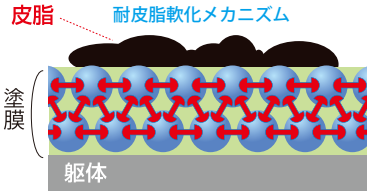
一般的なエマルションペイント



塗膜に皮脂などが浸透

アクアマリンタックレス凛で塗膜軟化を防ぐ！

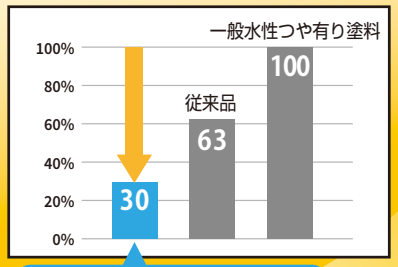
リベット構造の樹脂が強固な塗膜を形成。
皮脂の侵入を防ぎます。



塗膜に皮脂が浸透しない

超低臭！

臭気測定



※社内試験
※一般水性つや有り塗料の臭気を100%とした場合の数値です。

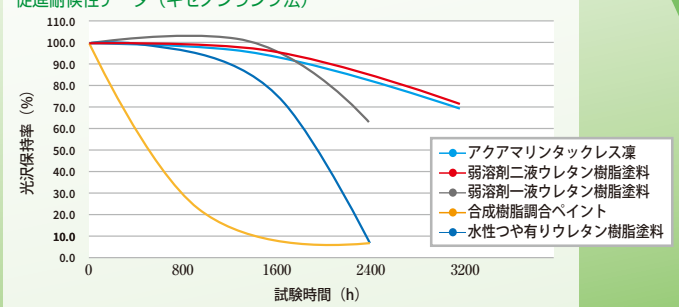
意匠を活かしたクリヤー仕上げが可能！

※クリヤー仕上げの場合は、下塗りに「マイティー万能水性シーラー」のクリヤーを塗装して下さい。

屋内外でも使用可能！

耐水性・耐候性に優れるため、従来溶剤形を塗装していた箇所へも塗装可能です！

促進耐候性データ（キセノンランプ法）



超低臭タイプ リベット構造型水性硬質塗料

アクアマリンタックレス凛（りん）

●特長

- 皮脂による塗膜軟化や汚れに強い
- 粘着性（タック）のない塗膜を形成
- 強溶剤ポリウレタン樹脂塗料並みの塗膜硬度を有している
- 作業性に優れ、仕上がり性が良好
- 耐水性・耐候性に優れ、屋内外で使用可能
- 超低臭　塗装中のにおいが気になりません。
- 意匠を活かしたクリヤー仕上げが可能　既存模様を活かした仕上げが可能になるなど、幅広くご利用いただけます。

●用途

- 屋内の鉄部・木部・コンクリート・モルタル・各種ボードなど
- 準屋外のマンションなどの開放廊下周辺の扉まわり、消火栓扉、PS 扉など
- 屋外※1（屋外においても臭気を気にするような環境）の屋外一般鉄部

※1. 屋外での適用は一般鉄部を想定しております。
※上記以外の用途に使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

塗料性状※1

項目		内容 白・各色	内容 クリヤー
容姿		一液性	
容量		15kg、4kg	
光沢		つや有り、5分つや、3分つや、つや消し	つや有り
密度（23℃）	塗料	1.15～1.45（白・淡彩色）	1.00～1.08
	揮発分	1.00	1.00
粘度（23℃）		75～100KU	85～95KU
加熱残分		50～65%（白・淡彩色）	36～42%
乾燥時間	温度	5℃	20℃ / 30℃
	指触	2時間	1時間 / 30分
	半硬化	4時間	2時間 / 1時間
引火点		SDS参照	
発火点		SDS参照	
爆発限界（下限～上限）		SDS参照	

塗装基準※1

項目		内容 白・各色	内容 クリヤー
下地処理		素材表面の油分・汚れ・埃などを除去し乾燥した清浄な面とする。pH10以下、含水率10%以下	
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー※2	
	希釈剤	水道水	
	希釈率	5～10%※3	0～5%
	標準使用量※4	0.12kg/㎡/回	0.11kg/㎡/回
	標準膜厚	20～30μm/回	15μm/回
	ウエット管理膜厚	―	―
塗装間隔	温度	5℃	20℃ / 30℃
	最小	6時間	3時間 / 2時間
	最大	―	― / ―

関連法規

危険物表示	―
有機溶剤区分	―
有害物質表示	SDS 参照
劇物表示	―

※1 各数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。
※2 エアレスで塗装する場合は、希釈率をそれぞれ10～15% 増やしてください。
※3 濃彩色で粘度が低い場合は、0～5%として下さい。
※4 標準使用量は、実測値に基づき算出しています。また、被塗物の形状などにより標準使用量は変動します。

標準塗装仕様【エナメル仕上げ】

鉄部（新設および塗り替え）

工程		商品名	塗装回数（回）	色相	混合比率（重量比）	塗装方法	希釈率（%）（重量比）	標準使用量（kg/㎡/回）	塗装間隔（20℃）
新設	素地ごしらえ	1.サンドペーパー・電動工具などを用いて、汚れやその他の有害な付着物を除去する。 2.付着したごみ・埃などはウエスなどを用いて拭き取る。 3.油脂分はシンナーなどを用いて除去し、清浄な面とする。							乾燥後
塗り替え	下地調整	1.劣化塗膜・脆弱な塗膜などを適切な工具（ブラシやサンドペーパーなど）を用いて除去し、旧塗膜は全面目粗しを行う。 2.付着したごみ・埃などはウエスなどを用いて拭き取る。 3.油脂分はシンナーなどを用いて除去し、清浄な面とする。							
下塗り		アロナEPO	1～2	ホワイト、赤さび色、ライトグレー、淡彩色	―	刷毛・ローラー	0～10	0.13	2時間以上1ヶ月以内
		又は							
		マイティー万能水性シーラー	1～2	白	主剤：14部 硬化剤：1部	刷毛・ローラー	0～10	0.10～0.12	4時間以上7日以内
上塗り		アクアマリンタックレス凛	2	白・各色	―	刷毛・ローラー	5～10	0.12	3時間以上

※アロナ EPO は屋内にのみに使用して下さい。屋外、準屋外での使用の際は「マイティー万能水性シーラー白」又は「水性グリーンボーセイ速乾」を２回塗りして下さい。

木部（新設および塗り替え）

工程	商品名	塗装回数（回）	色相	混合比率（重量比）	塗装方法	希釈率（%）（重量比）	標準使用量（kg/㎡/回）	塗装間隔（20℃）
素地ごしらえ・下地調整	1.木部を傷付けないように、汚れ・付着物を除去する。油類は溶剤などで拭き取る。 2.ヤニは、削り取り又は電気ごて焼きのうえ、溶剤などで拭き取る。 3.研磨紙（P120～220）を用いて、かんな目・逆目・けばなどを研磨する。							乾燥後
下塗り	水性マイティーシーラーマルチ	1～2	クリヤー	―	刷毛・ローラー	無希釈	0.11	2時間以上1ヶ月以内
	又は							
	マイティー万能水性シーラー	1～2	クリヤー 白	主剤：14部 硬化剤：1部	刷毛・ローラー	0～10	0.10～0.12	4時間以上7日以内
上塗り	アクアマリンタックレス凛	2	白・各色	―	刷毛・ローラー	5～10	0.12	3時間以上

コンクリート モルタル 各種ボード（新設および塗り替え）

工程		商品名	塗装回数（回）	色相	混合比率（重量比）	塗装方法	希釈率（%）（重量比）	標準使用量（kg/㎡/回）	塗装間隔（20℃）
新設	素地ごしらえ	1.pH10以下、含水率10%以下とする。 2.サンドペーパー・電動工具などを用いて、汚れやその他の有害な付着物を除去する。							乾燥後
塗り替え	下地調整	1.汚れ・脆弱な塗膜などを適切な工具（ブラシやサンドペーパーなど）を用いて除去する。 2.ブラシ・ホウキなどを用いて、汚れやその他の有害な付着物を取り除き、清浄な面とする。							
下塗り		水性マイティーシーラーマルチ	1～2	クリヤー	―	刷毛・ローラー	無希釈	0.11	2時間以上1ヶ月以内
		又は							
		マイティー万能水性シーラー	1～2	クリヤー 白	主剤：14部 硬化剤：1部	刷毛・ローラー	0～10	0.10～0.12	4時間以上7日以内
上塗り		アクアマリンタックレス凛	2	白・各色	―	刷毛・ローラー	5～10	0.12	3時間以上

※クリヤー仕上げは別途お問い合わせ下さい。
※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

■ 施工上の注意

1) 開缶後は、よくかき混ぜて均一な状態にしてからご使用下さい。
2) 保管上、引火の心配はありませんが、極端な高温(50℃以上)での保管は避けて下さい。
3) 凍結により変質するおそれがありますので、低温(0℃以下)での保管は避けて下さい。
4) 屋外での貯蔵は避けて下さい。
5) 塗装場所での気温が5℃以下、湿度85%以上で結露のおそれがある場所、又、換気の悪い場所での塗装は避けて下さい。
6) 絶えず結露が発生するような場所での使用は避けて下さい。塗料中の水溶性成分(粘着物)が表面に溶出する場合があります。
7) 著しい結露が予測される場合は、溶剤系塗料での塗装を推奨します。
8) エマルション塗料以外の塗膜面に塗装する場合は、事前に付着性を確認して下さい。
9) 旧塗膜がつや有り仕上げの場合、条件によっては割れが発生するおそれがありますので、あらかじめ試し塗りなどで確認して下さい。
10) 濃彩色の場合、塗膜を強く擦ると色落ちすることがありますのでご注意下さい。
11) 油汚れが著しい場合は、はがれ・割れの原因になることがありますので、中性洗剤などで十分に油分を除去してから塗装して下さい。
12) 希釈は指定された希釈剤をご使用下さい。又、希釈し過ぎないようにご注意下さい。希釈し過ぎた場合、ダレや隠ぺい不良、仕上がり不良などの原因になります。
13) 塗装方法として刷毛とローラーが混在する場合は、標準仕様量・仕上がり肌が異なり、若干の色相差がでますので刷毛塗りの部分は希釈を少なめにして塗装して下さい。
14) ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げて下さい。ローラー目により、色相や仕上がり感が異なって見えることがあります。
15) 塗装後1日以内に雨や結露などの影響を受けると、白化・シミが残る事があります。万一生じた場合は塗り重ねして下さい。
16) 塗装面に常時物が置かれるような場所への塗装は避けて下さい。
17) 層間はく離を起こすおそれがありますので、油性下塗塗料(ワンツーエポなど)の上に塗装しないで下さい。
18) 塩ビクロスへの塗装は可塑剤のブリードにより、粘着が出る可能性がありますので、つや消しをご使用下さい。
19) 可塑剤を多く含む塩ビラミネート、塩ビゾル鋼板、ゴムパッキン、プラスチック、合成皮革などへの直接塗装は避けて下さい。又、これらの材質と塗膜が接触することの無いようにご注意下さい。
20) シーリング材への塗装は可塑剤の移行による塗膜の軟化、はがれ、割れの原因になることがありますので避けて下さい。又、シーリング材と塗膜が接触することの無いようにご注意下さい。

■ 使用上の注意

取扱いには下記の注意事項を守って下さい。※詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

● 取扱い上の注意
1.取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
2.よくフタをし、一定の場所に貯蔵して下さい。
3.子供の手の届かないところに保管して下さい。
4.捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
5.容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

● 緊急時の処置
1.目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。 ①
2.誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3.容器からこぼれた時には、砂等を散布したのち処理して下さい。

※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、別途お問い合わせ下さい。
※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

※このパンフレットに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

皮脂軟化による塗膜はく離を抑制する水性塗料「アクアマリンタックレス」が2021年度色材協会技術賞 を受賞しました。

賞状

「アクアマリンタックレス」が、一般社団法人 色材協会主催の2021 年度色材 研究発表会(開催日:9月16日・17日)において、色材協会技術賞を受賞しました。アクアマリンタックレスは、皮脂による塗膜の軟化を抑制する塗料として開発したもので、水性塗料ながら強固な塗膜を形成します。受賞にあたっては、技術の革新性の観点 から高く評価いただきました。

※「アクアマリンタックレス凜」は、このアクアマリンタックレスの性能を引き継ぎながら、さらに「低臭化」、「クリヤー仕上げが可能」になったバージョンアップ商品です。

DNT 大日本塗料株式会社

●東日本販売部

東京営業所	☎03-5710-4501	〒144-0052	東京都大田区蒲田5-13-23(TOKYU REIT 蒲田ビル)
札幌営業所	☎011-822-1661	〒003-0012	札幌市白石区中央二条1-5-1
仙台営業所	☎022-288-8866	〒984-0011	仙台市若林区六丁の目西町8-1(齋喜センタービル)
北関東営業所	☎0480-26-5111	〒346-0003	埼玉県久喜市久喜中央1-5-18(辻屋ビル)
新潟営業所	☎025-244-7890	〒950-0912	新潟市中央区南笹口1-1-54(日生南笹口ビル)
千葉営業所	☎043-225-1721	〒260-0015	千葉市中央区富士見2-7-5(富士見ハイネスビル)
神奈川営業所	☎042-786-1831	〒252-0233	相模原市中央区鹿沼台1-7-7(トラスト・テック相模原ビル)
静岡営業所	☎054-254-5341	〒420-0857	静岡市葵区御幸町8(静岡三菱ビル)

●西日本販売部

大阪営業所	☎06-6266-3116	〒542-0081	大阪市中央区南船場1-18-11(SRビル長堀)
名古屋営業所	☎052-332-1701	〒460-0022	名古屋市中区金山1-12-14(金山総合ビル)
富山営業所	☎076-444-5260	〒930-0005	富山市新桜町6-15(Toyama Sakuraビル)
京滋営業所	☎075-595-7761	〒607-8085	京都市山科区竹鼻堂ノ前町46-1(京都山科ビル)
姫路出張所	☎079-226-5727	〒670-0965	兵庫県姫路市東延末1-1(姫路NKビル)
岡山営業所	☎086-214-1852	〒700-0034	岡山市北区高柳東町10-30
広島営業所	☎082-286-2811	〒732-0802	広島市南区大州3-4-1
高松営業所	☎087-869-2585	〒761-8075	高松市多肥下町1511-1(サンフラワー通り東ビルI)
福岡営業所	☎092-938-8222	〒811-2317	福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール0120-98-1716(いーないろ) https://www.dnt.co.jp/

2024HP-PDF E-8233.24.05⑦(TK)
(21.3)